昭和四年四月十五日第三每週火、金曜日發行(但

種郵便物認可||休日に当るときは翌日|

(は)第二一五号鳥取県知事登錄

五月八日昭和三十年

中

組

"

伯

登

錄

番

号

登錄年月日

商号又は名称 野

♦告示

第2657号

◇正誤

## 目 次 一年の移入禁止区域の指定 中の移入禁止区域の指定 中の移入禁止区域の指定 を設業者の更新登録 を対してはの指定 を対してはのができます。 を対してはのができます。 を対してはのができます。 を対してはいる。 をはいる。 をはいる 次

鳥取県告示第四百八十三号

十更号中訂正 昭和三十年九月六日鳥取県公安委員会告示第訂正 訂正 告 示

建設業法(昭和二十四年法律第百号)第八条の規定によ 次のように建設業者登錄簿に更新登錄した。

昭和三十年十月七日

鳥取県知事

遠

茂

◆教委告示 臨時教育委員会の招集◆公告 昭和三十年度鳥取県吏員昇任試験の試験場の

おもな営業所の所在地

申 請

名

中野 者 氏

義晴

岩美郡宇倍野村大字下麻生二四八

西伯郡西伯町大字能竹二六

谷村 伯田

益信

修

三上

義隆

大山村大字今在家

日野郡伯南町大字茶屋

組組組

谷

村 田

第二六四号 第二六三号 第二一六号

3	B	召和302	年10	月7日	3	金曜	日	鳥耳	Ż .	県	公	報	第2657号	
#十七日 #	<b>"</b> 十四日 <b>"</b>	"十三日	"十二日	# 一 日	十月十日午前十時カ	· 注 『 : 詳	Ē		る <b>。</b>	定により、鳥取市の	計量法(昭和二十六	鳥取県告示第四百八	(は)第五五号・十	登錄番号
大正地区	美穂地区	神戸地区	大和地区	倉田地区	で息取市面景地区	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	· 原知事 遠	· 七日		)計量器定期検査を次	(年法律第二百七号)	八十五号	和二十八年 境港	登錄年月日 名
大正小学校	美穂小学校	計所 地区主任	大和小学校		2 商景小学杉	するなが	<b>策</b> 至易行	ę ·		人のように実施す	第百四十条の規		電業株式会社 西	称
取県規則第五十二号)	牛の流行性感冒予防に	鳥取県告示第四百八十六号		"二十八日"	"二十七日"	"二十六日"	″二十五 日 ″	二十四日 "	"二十 一日 "	<u>"</u> 十日"。	"十九日 " .	一 "十八日 "	四伯郡境港町松ケ根町二七	所在地
第三条の規定によ	関する規則(昭和	六号		千代水地区	湖山地区	末恒地区	大鄕地区	吉岡地区	松保地区	明治地区	豊実地区	東鄕地区	取締役 <b>社</b> 長	請者氏名
よる移人を禁止す	化二十六年八月鳥			1 千代水小学校	湖山小学校	末恒小学校	大鄉小学校	詰所	松保小学校	1 明治公民館	2 豊実小学校	東鄉小学校	二十三日田和三十年九月	登録まつ消年月日

昭和30年10月7日	金曜日 鳥	取	県	公	報		第2657	サ	2
建 建	"	, ,,	"	"	"	"	<i>"</i>	"	"
和 登 ( <b>示</b> 三 錄 昭 <b>第</b>	第二 二 七 - 号	第二七〇号	第二六九号	第二六八号	第二一九号	第二六七号	第二一八号	第二一七号	第二六六号
│ う律	七月二十八日	/ 七月十日	,	〃七月一日	/ 七月十八日	〃六月八日	六月二十一 日	〃六月十五日	五月二十一日
をまつ消した。 第十四条の規定に	高力を設定を	新了建发前是企士 株式会社 興農公社	株式会社 角和組	寺 谷 組	松原工務所	佐久間組	中国土建工業有限会社	八千代建設株式会社	展離組
事 遠 藤出があつたので、同法第十よる廃業届があつたので、同法第十	7 一番 対帝軍 ブラ 高岡 四 ブチ		鳥取市二階町二丁目	八頭郡智頭町大字西野	気高郡青谷町大字青谷	八頭郡郡家町大字上大坪	鳥取市若桜町五二ノー	八頭郡郡家町大字郡家七五	鳥取市籔片原町
十五条第一項の			取締役社長				"	取締役社長	
の規定により、	高ブリシ	i iki	青柳 壽久	寺谷 元市	松原理一	佐久間增実	宇治田光壽	南口 良平	伊藤 行夫

5	昭和30年10月7日	金曜日 鳥 取 県	· 公 報 第2657号
	一 一 一 議 場 日 題 所 時	鳥取県教育委員会 臨時教育委員会 昭和三十年	" " " " " " " " " " " " " " " " " " "
	2 教職員の過不足調整について 教職員の給与について 教職員の給与について 鳥取県教育委員会 会議室	教育委員会委員長 河 合 弘 巻 臨時教育委員会を次のとおり招集する。 昭和三十年十月七日	修 人 人 人 人 人 工 授 精 精 精
	VG.	道 	人工授精実習 人工授精実習 人工授精実習
正	工業学校)校舎 会」とあるのを 第一次試験の試 の試験の日時、	九日県公報和三十年度	授精実習 授精実習 "
誤	すな「糸ろり」ない。	会職)の一部を次のよう登載)の一部を次のよう	, , , , ,
	鳥取高等学校(旧鳥取市東町鳥取西高第二校	人事委員会 (昭和三十年八月	

- る区域を次の	ように指定し	た。	-		八十七号	
昭和三	三十年十月七日	,		家畜改良増殖法	(昭和二十五年法律第二百九号) 第十六	法
	鳥取県知事	遠藤	茂	条第二項第二号に	に規程する牛の	人工授精講習会を次のよ
移入禁止	区域			うに実施する。		
島	根果広	島県		昭和三十年十月七	<b>一月七日</b>	
報				卢	鳥取県知事 遠	
				一、家畜の種類	類 牛	
				-		
二、 日	程					
Ξ.	导	科		目	開	
	B	午前	午	後		1
金曜十月十七日	午後五時まで	関係法規	生殖	器解剖	東伯郡赤碕町	鳥取県種畜場
// 十八日	"	胎生遺伝概論 家畜改良と登錄	種胎 付遺	の理論論	,	
// 十九日	"	繁殖生理	消繁殖	<b>毒</b> 理	"	
"二十日	<b>"</b>	生殖器解剖実習	発器 情具	鑑定実習	"	
<u>"二十一日</u>	"	精虫生理	精液	精虫検査法	<b>"</b>	

6

和

年

九 月

鳥取県公安委員会規則第五号中誤植があるの

で次の

とおり

り訂正する。

五 頁

下 段

四行

鳥取県公安委員会委員長

正

鳥取県公安委員会委員長

和三十年九月六日鳥取県公安委員会告示第十二号中誤植があるので次のとおり訂正する。

=

<u>Ті.</u> О

"

五〇〇

"

=0,

一 八 五

頁

 $\bigcirc$ 

三番地地先か

5

同

町

大字青谷

 $\equiv$ 

"

"

一級国道九号線気室四五四番地先までの間地先までの間場は高いの間を表する。 君吉市河原町の間帯谷町で 吉市駄経寺七六ノ三番地高郡青谷町大字井手五六 Œ 大字井手五六〇ノ三番地地先か 一九一五番地地先から同市宮川 三番地地先から同市河原町 ら同 町 一二八〇番地地 六一 町 大字青谷三 ノ四番地 二九〇〃 100 五〇〇〃 九〇 "  $\frac{-}{\circ}$  $\overline{\circ}$ Ö  $\vec{\bigcirc}$ " " "

発 行 日 火、 金

昭和四年四月

+

五日第三種郵便

認可

 $\frac{1}{0}$ 頁

広

島米子線根雨

田T

誤

活市

駄経寺七六ノ三番地地先から同市河原

町

二八

〇番地

地

一、

五〇〇

"

 $\frac{1}{0}$ 

//

Œ

広島米子線日野郡根雨町 発

Ŗ, 行 (B) 鳥 所<sup>取</sup>者<sup>取</sup> 縣 縣 鳥 鳥 鳥取鳥取 市市 取東 東

ED

ED

町 町 取

肵

刷

縣